

## 四国のユニークなエコ特許商品の紹介(その1)

2012年9月1日 橋田義輝

杉、桧の皮の繊維質等に良質のアスファルトを浸透させた高品質の瀝青系繊維質目地板の商品です。

【公開番号】特開平8-20074 【公開日】平成8年(1996)1月23日

【発明の名称】コンクリート構造物用目地板

【国際特許分類第6版】B29C 70/06 C08J 5/04 CFJ E04B 1/684 // B29L 31:10

【FI】 B29C 67/14 L 7310-4F E04B 1/68 D

【出願番号】特願平3-112412

【出願人】藤本産業株式会社 【住所又は居所】香川県高松市栗林町3丁目2番23号

【発明者】藤本光宣

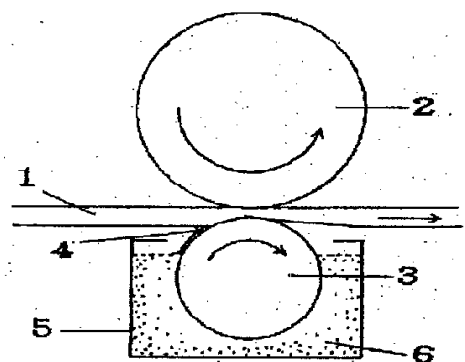
【目的】軟質繊維板、半硬質繊維板にロールの圧縮、復元に依り、所望の高温瀝青質を塗布、吸収することで耐水度を加えることを特徴としたコンクリート構造物用目地板を提供する。

【構成】軟質繊維板、半硬質繊維板1の上部ロール2、下部ロール3間を通過し、圧縮-復元性を利用することにより、高温瀝青6を接触、吸収させることを特徴としたコンクリート構造物用目地板。高温瀝青質6に石灰、炭酸カルシウム等を混入、繊維板に瀝青を吸収させ、それにより石灰、炭酸カルシウム等プラス瀝青物質層を形成することを特徴としたコンクリート構造物用目地板。

【特許請求の範囲】

【請求項1】軟質繊維板または半硬質繊維板、或いは瀝青物質を含有する軟質繊維板または半硬質繊維板に瀝青物質を塗布する。この際上記繊維板をロールにて圧縮すると同時に、熱したる瀝青物質を接触塗布する、その直後ロール加圧を開放し繊維板厚を復元さすことにより加熱高温化し粘度を下げられた瀝青物質は繊維板中に吸収され本繊維板は耐水化となる、これを両面実施する事を特徴としたコンクリート構造物用目地板

【請求項2】請求項1の接触塗布する瀝青物質の中へ石灰、又は炭酸カルシウム等を混入し繊維板に請求項1により塗布する事を特徴としたコンクリート構造物用目地板



注；査定種別(査定無し) 最終処分(未審査請求によるみなし取下) 最終処分日(平 10.7.21)